

《至誠 剛健 協同》

ふるさとを愛し 将来への夢を抱き
こころ豊かで自立する
香住っ子の育成

おお まつ
大松



香住小学校 学校だより
第 10 号
令和 6 年 12 月 24 日
香美町立香住小学校

充実の 2 学期終了！

本日、3つの学期の中で一番長い2学期が終了しました。保護者の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

2学期は大きな行事がたくさん行われました。その中でやはり目を見張るものがあったのは、5年生の自然学校、6年生の修学旅行、全校生で行った持久走大会に音楽会です。それぞれの行事の中で児童たちが、「より良いものを創り上げよう」「全力を出し切ろう」「最後までやり遂げよう」と、高い意識を持って挑戦する場面をたくさん見ることができました。それぞれの場面で感じた喜びや感動、そしてうまくいかなかった時の悔しさなどの体験は、必ずこれからの生きると思います。今後とも児童の健やかなる成長と、それぞれの次なるステップのため、香住小学校の教育活動にご理解とご協力をいただければ幸いです。よろしくお願いたします。

ストリートコンサート開催

12月13日の大休憩、ブラスアンサンブル部が放課後の時間に練習した成果を発表する「ストリートコンサート」が開催されました。ふれあいホールにサンタの帽子をかぶった部員が登場し、休憩時間にも関わらず、ホールにはたくさんの児童が集まりました。

まず初めの演奏はこの時期にふさわしい曲、クリスマスメドレーです。それぞれの楽器パートに分かれて演奏が始まり、その場は一気に華やかな空間となりました。次に演奏した「アフリカン・シンフォニー」は圧巻の演奏でした。演奏が始まると会場は大きな手拍子に包まれ、まさにコンサート会場のような盛り上がりとなりました。演奏した児童にとっては、ほどよい緊張感と達成感を味わう場面となりました。観ていた児童の中には、自分も演奏したいという「あこがれ」が芽生えたようです。2学期を締めくくる楽しくて素敵な音楽の交流の場となりました。

グッドフレンドタイム実施 ～関わりの知恵を磨く～

11月28日の昼休みに「グッドフレンドタイム」が実施されました。「グッドフレンドタイム」とは、ペア学年（1,6年）（2,4年）（3,5年）で行う活動の一つで、上級生が活動内容を企画して下級生と一緒に遊ぶ児童会活動です。当日は掃除の時間をなくし、約30分間それぞれの活動の場で汗を流しながら楽しく遊びました。運動場ではドッチボール、鬼ごっこ、サッカーなど。教室ではトランプや借り物競走など、上級生が頭を悩ませながら下級生を楽しませてくれます。なかなか言うことを聞いてくれない下級生に悪戦苦闘する姿や、わざと下級生の鬼に捕まってあげる姿、手加減をしながらボールを投げる姿など、上級生たちの優しさが随所で見られました。さすが上級生です。児童それぞれが学年を超えて遊んだりすることで、相手の気持ちを考え行動する関わりの知恵を磨く機会になったようです。

第2回 学校運営協議会開催 ～登下校時の児童の見守り～

12月10日(火)本年度第2回目の学校運営協議会を開催しました。今回は「放課後の児童の見守り活動」について、委員の皆様にも熟議していただきました。近年、交通事故や不審者情報などに加え、熊や猿の出没情報など、児童の安全を脅かすような事例をたびたび耳にするようになり、また、統合によって校区も広がり、学校だけでは児童の安全確保が十分できないような状況になっています。現在、区長会のご協力で12名の地域の方々に、放課後の児童の見守りボランティアとしてお世話になっています。また、学校が把握していない地域のボランティアの方もいらっしやるとお聞きしています。しかし、年々人数は減少傾向にあり、新たなボランティアの登録が必要となってきています。会議の中で、①まずは実態を把握すること、②ボランティアの方の負担が大きくなること、③児童の祖父母の方にもご協力いただくことなど、様々な案が出され充実した協議が行われました。3学期開催予定の第3回の会議では更に活動案を具体化し、来年度以降の見守り活動につなげていきたいと思っております。保護者の皆様にもご協力いただくことになろうかと思っておりますが、児童の安全確保のため、ご理解のほどよろしく願いいたします。

はきものをそろえる

最近トイレの前を通ると、児童たちが脱いだ後のスリッパがきちんと揃っている光景をよく目にします。昨年「スリッパそろえ」について、全校朝会などで私から児童たちに伝えてきましたが、やっとそれが定着しつつあり、大変嬉しく思います。校内のあちらこちらで、児童たちが自分の脱いだスリッパを揃える姿をよく見ますが、人が脱いだスリッパをわざわざ揃えてトイレを後にする児童もいます。もちろん、先生方もそれを意識して児童たちに指導していただいたり、先生自ら揃えていただいたりしているお陰でもあります。なんとも嬉しい光景です。

自分の履き物を揃えることができる人は、心が穏やかで、常に自分の行動を冷静に考え、他の人がどのような気持ちになるかということを考えることができる人です。そんな人は、他の人が乱した履き物を、黙ってそろえることができる人でもあります。他の人の気持ちを考えることができるようになれば、お互いに気持ちのよい生活ができるようになります。そうすれば、きっと香住小学校みんながお互いのことを思いやる、素晴らしい学校になると思います。

下にある詩は、長野市の円福寺の住職だった藤本幸邦さんがつくった詩で、それを香住小学校バージョンにアレンジしたものです。校内の各箇所に掲示しています。ご家庭でも実践されてはいかがでしょうか。

「はきものをそろえる」

はきものをそろえると心もそろう 心がそろうとはきものがそろう
ぬぐどきにそろえておくと はくどきに心がみだれない
だれかがみだしておいたら だまってそろえておいてあげよう
そうすればきっと 香住小みんなの心もそろうでしょう

ありがとうございました。良い年をお迎えください。

保護者の皆様、地域の皆様、4月以降本校の教育に対しまして多大なるご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。様々な場面で大変お世話になり、大きな事故もなくそれぞれの活動を終えることができました。まだまだ至らぬことが多々あり、ご心配をおかけすることもあろうかと思っておりますが、今後も日々の活動や授業を大切にしながら、教職員一丸となって香住小学校の教育活動を進めてまいります。来年もどうぞよろしく願いいたします。